（別紙4（2））

事業所名 グループホーム　集い

作成日：　平成　22　年　4　月　6　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者にとって食事が「楽しみの時間」になっていない。食事作りや片付けも職員で行うことが多い。	利用者と職員が一緒になって食事を楽しむ事が出来る。また職員が雰囲気などに配慮し利用者がより美味しく楽しく食事をとって頂けるようになる。	・食事作りを利用者とともに行う事により役割や楽しみに繋がることが出来るようになる。 ・食事中の会話に配慮し、より楽しく召し上がって頂けるような話しかけをする ・食事中はTVを消し音楽を流すなど心地よい環境作りに努める。	3ヶ月
2	35	防災訓練は毎月実施しているが、地域住民や消防署との連携があまり取れていない。	連携のため地域住民との関係作りが出来る。また消防署とも定期的に連絡を取り合い協力体制を築ける。	・散歩時など日頃から顔見知りを作り、施設の存在をアピールする。 ・町内会の集まりに参加させて頂き協力の依頼をする。 ・消防署からは年1回以外にも随時施設視察にきて頂いているがそれ以外にもこちらから積極的にはたらきかけ協力を依頼する。	8ヶ月
3	45	入浴の時間帯を職員の都合で決めてしまっている	利用者の好きな時間に入浴して頂ける。	・まずは利用者がいつ入浴したいのか聞き取りニーズを把握する。 ・夜間入浴を希望される方には夕食後など(安全の為)職員が2名以上いる時に入って頂く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。